

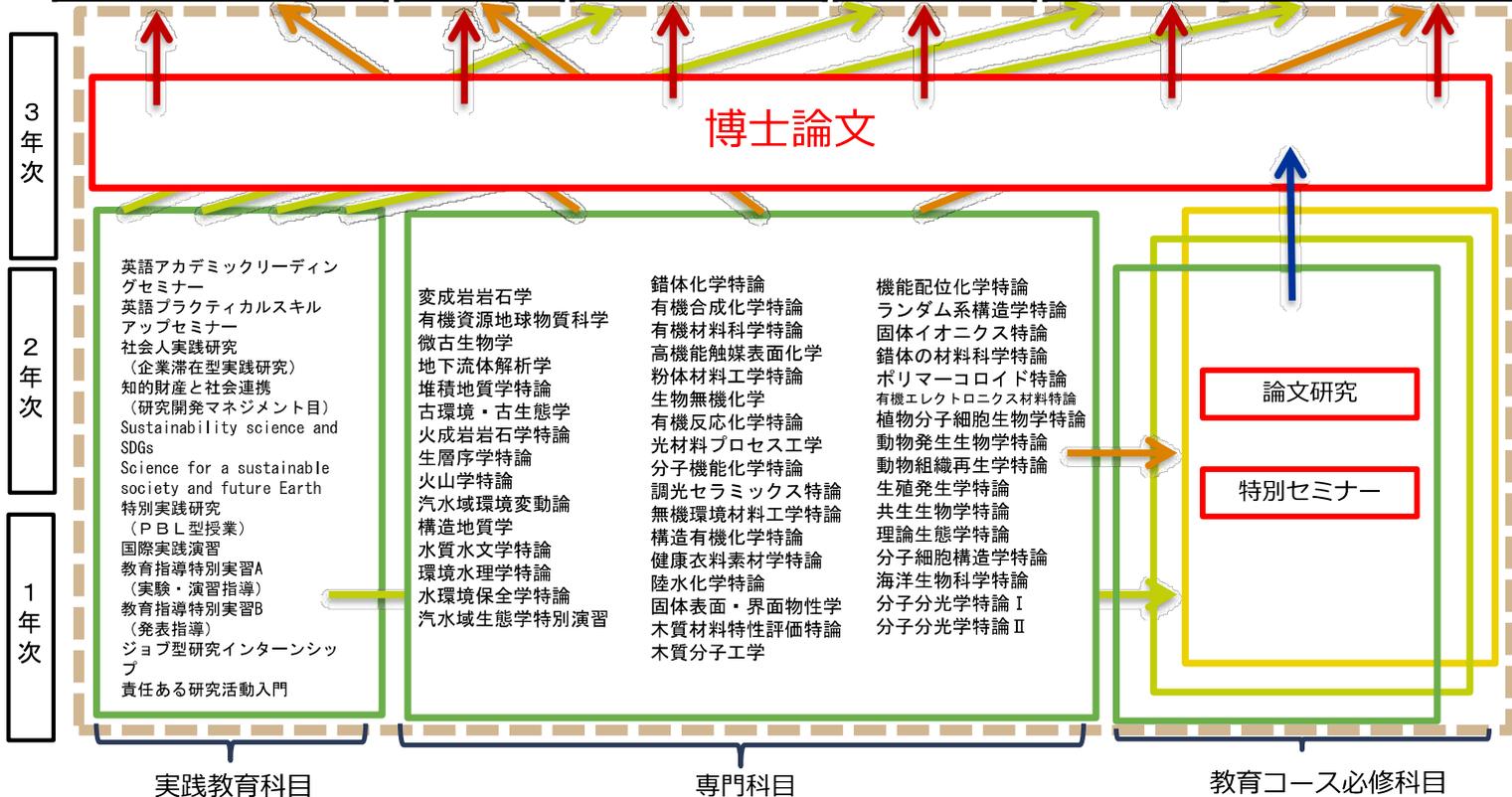
# 自然科学研究科後期課程創成理工学専攻自然環境システム科学コースカリキュラムツリー (博士(理学))

2025年5月21日

必修      レベル7      レベル8      レベル9

## ディプロマポリシーの達成

<p><b>DP1:</b> 先端材料工学, 数理科学, 物理・応用物理学, 地球科学, 環境共生科学, 物質化学, 生命科学の何れかの専門分野についての深い理解と最先端の知識・技術を有する。</p>	<p><b>DP2:</b> 他分野に関する幅広い理解と多角的な視点を持つ。</p>	<p><b>DP3:</b> 社会を先導する能力, 様々な場面で通用するトランスファラブルな力として, 研究課題を自ら設定し, 計画的に研究を進め, 課題を解決する能力, 及び新たな知見, 技術, 成果物を生み出す能力を有している。</p>	<p><b>DP4:</b> 英語または日本語により論文を執筆し, プレゼンテーションを行う能力を有している。</p>	<p><b>DP5:</b> 英語文献から知識を修得する能力, 及び英語によるコミュニケーション能力を有している。</p>	<p><b>DP6:</b> 科学・技術を継続的に学ぶ意欲と, 実社会からの要請に対応できる広い視野を持つ。また, 専門分野の社会的意義を理解し, 高い倫理観を備え, 専門分野を通して持続可能な平等社会への発展に貢献できる。</p>
--	--	--	---	---	--



英語アカデミックリーディングセミナー  
英語プラクティカルスキルアップセミナー  
社会人実践研究 (企業滞在型実践研究)  
知的財産と社会連携 (研究開発マネジメント目)  
Sustainability science and SDGs  
Science for a sustainable society and future Earth  
特別実践研究 (PBL型授業)  
国際実践演習  
教育指導特別実習A (実験・演習指導)  
教育指導特別実習B (発表指導)  
ジョブ型研究インターンシップ  
責任ある研究活動入門

変成岩岩石学  
有機資源地球物質科学  
微生物学  
地下流体解析学  
堆積地質学特論  
古環境・古生態学  
火成岩岩石学特論  
生層序学特論  
火山学特論  
汽水域環境変動論  
構造地質学  
水質水文学特論  
環境水理学特論  
水環境保全学特論  
汽水域生態学特別演習

錯体化学特論  
有機合成化学特論  
有機材料科学特論  
高機能触媒表面化学  
粉体材料工学特論  
生物無機化学  
有機反応化学特論  
光材料プロセス工学  
分子機能化学特論  
調光セラミックス特論  
無機環境材料工学特論  
構造有機化学特論  
健康衣料素材学特論  
陸水化学特論  
固体表面・界面物性学  
木質材料特性評価特論  
木質分子工学

機能配位化学特論  
ランダム系構造学特論  
固体イオニクス特論  
錯体の材料科学特論  
ポリマーコロイド特論  
有機エレクトロニクス材料特論  
植物分子細胞生物学特論  
動物発生生物学特論  
動物組織再生学特論  
生殖発生学特論  
共生生物学特論  
理論生態学特論  
分子細胞構造学特論  
海洋生物科学特論  
分子分光光学特論 I  
分子分光光学特論 II

**論文研究**

**特別セミナー**

# 自然科学研究科後期課程創成理工学専攻自然環境システム科学コースカリキュラムツリー (博士(工学))

2025年5月21日

必修      レベル7      レベル8      レベル9

## ディプロマポリシーの達成

<p><b>DP1:</b> 先端材料工学, 知能情報デザイン学, 物理・応用物理学, 機械・電気電子工学, 地球科学, 環境共生科学, 物質化学, 建築デザイン学の何れかの専門分野についての深い理解と最先端の知識・技術を有する</p>	<p><b>DP2:</b> 他分野に関する幅広い理解と多角的な視点を持つ。</p>	<p><b>DP3:</b> 社会を先導する能力, 様々な場面で通用するトランスファラブルな力として, 研究課題を自ら設定し, 計画的に研究を進め, 課題を解決する能力, 及び新たな知見, 技術, 成果物を生み出す能力を有している。</p>	<p><b>DP4:</b> 英語または日本語により論文を執筆し, プレゼンテーションを行う能力を有している。</p>	<p><b>DP5:</b> 英語文献から知識を修得する能力, 及び英語によるコミュニケーション能力を有している。</p>	<p><b>DP6:</b> 科学・技術を継続的に学ぶ意欲と, 実社会からの要請に対応できる広い視野を持つ。また, 専門分野の社会的意義を理解し, 高い倫理観を備え, 専門分野を通して持続可能な平等社会への発展に貢献できる。</p>
--	--	--	---	---	--

